

book\_\_title

*author\_\_name*

*2016-12-30*



# Contents

<b>1</b>	<b>book_title</b>	<b>5</b>
1.1	書籍ファイルの作成方法 . . . . .	5
1.2	session info . . . . .	6
<b>2</b>	<b>章のタイトルをここに入力</b>	<b>9</b>
<b>3</b>	<b>章のタイトル 2</b>	<b>11</b>
3.1	節見出し 1 . . . . .	11
3.2	節見出し 2 . . . . .	11



# Chapter 1

## book\_title

この Rmd ファイルを `bookdown::render_book("index.Rmd")` すると、自動的に製本 (?) します。

なお (私の考える限りで) 最小構成で作ってます。実際に作ろうと思うなら、本家ドキュメントを参照してください。

以下は説明用の文章を貼り付けてます。実際には削除してください。

不明な点があれば、Twitter の [@kazutan](https://twitter.com/kazutan) もしくはこのリポジトリの issue, あるいは r-wakalang の rmarkdown のチャンネルまでおねがいします。

## 1.1 書籍ファイルの作成方法

### 1.1.1 必要なパッケージ, 環境など

Knitr, rmarkdown, bookdown のパッケージがデータのレンダリングに必要です。また pandoc の新しいのが必要で、面倒でしたら RStudio の最新版をインストールしてください (内包してます)。ggplot2 逆引き記事内にて使用するパッケージも必要となります。おそらく ggplot2 パッケージぐらいで大丈夫だと思いますが、面倒でしたら tidyverse パッケージを導入してください。これをインストールすると Hadleyverse なパッケージ群が自動的にインストールされます。もし pdf book を作りたいのであれば、マシンに tex 環境が必要です。日本語のフォントに IPA フォントを指定していますので、以下からダウンロードしてください。

<http://ipafont.ipa.go.jp/>

また、bookdown は utf-8 しか受け付けません。そのため windows ではうまく動かないかもしれません (未検証)。もし何かありましたら issue なり kazutan までご連絡ください。

私の作業環境 (動作確認環境) は、最後にまとめて表示しています。

### 1.1.2 Download

git clone して持ってくるか、右側の Download Zip で持ってきてください:

```
$ git clone git@github.com:kazutan/bookdown_ja-template.git
```

### 1.1.3 レンダリング (本のファイル作成)

#### 1.1.3.1 種類

- gitbook 形式: 以下のコードを実行  

```
bookdown::render_book("index.Rmd", output_format = "bookdown::gitbook")
```
- epub 形式: 以下のコードを実行  

```
bookdown::render_book("index.Rmd", output_format = "bookdown::epub_book")
```
- pdf 形式: 以下のコードを実行  

```
bookdown::render_book("index.Rmd", output_format = "bookdown::pdf_book")
```

RStudio を利用しているなら, Build パネルで Build Book から選択してください。もし Build タブが RStudio で表示されない場合, 一度 RStudio を終了させてもう一度開いてください。

#### 1.1.4 生成物の場所

生成物は, \_book ディレクトリに置かれるように設定してます。 .epub と .pdf は単独ファイルで, それ以外は gitbook 形式のファイルとなります。

## 1.2 session info

```
Session info -----
setting  value
version  R version 3.3.2 (2016-10-31)
system   x86_64, linux-gnu
ui        RStudio (1.0.44)
language (EN)
collate   en_US.UTF-8
tz        <NA>
date      2016-11-12

Packages -----
package    * version    date          source
backports  1.0.4       2016-10-24    cran (@1.0.4)
bookdown   0.1.18      2016-11-08    Github (rstudio/bookdown@601437d)
devtools   1.12.0      2016-06-24    CRAN (R 3.3.1)
digest     0.6.10      2016-08-02    cran (@0.6.10)
evaluate   0.10        2016-10-11    CRAN (R 3.3.1)
htmltools  0.3.5       2016-03-21    CRAN (R 3.3.1)
httpuv     1.3.3       2015-08-04    CRAN (R 3.2.3)
knitr      1.15        2016-11-09    CRAN (R 3.3.2)
magrittr   1.5         2014-11-22    CRAN (R 3.2.3)
memoise    1.0.0       2016-01-29    CRAN (R 3.2.3)
mime       0.5         2016-07-07    CRAN (R 3.3.1)
miniUI     0.1.1       2016-01-15    cran (@0.1.1)
R6         2.2.0       2016-10-05    CRAN (R 3.3.1)
Rcpp       0.12.7      2016-09-05    CRAN (R 3.3.1)
rmarkdown  1.1.9014    2016-11-08    Github (rstudio/rmarkdown@91c7de2)
rprojroot  1.1         2016-10-29    cran (@1.1)
```

rstudioapi	0.6	2016-06-27	CRAN (R 3.3.1)
shiny	0.14.2	2016-11-01	cran (@0.14.2)
stringi	1.1.2	2016-10-01	CRAN (R 3.3.1)
stringr	1.1.0	2016-08-19	CRAN (R 3.3.2)
withr	1.0.2	2016-06-20	CRAN (R 3.3.1)
xtable	1.8-2	2016-02-05	CRAN (R 3.2.3)
yaml	2.1.13	2014-06-12	CRAN (R 3.2.3)





## Chapter 2

# 章のタイトルをここに入力

進捗どうですか？

適当に編集してください。



## Chapter 3

# 章のタイトル 2

進捗どうですか？

### 3.1 節見出し 1

ほげほげ

### 3.2 節見出し 2

ふがふが